



各 位

会社名 リケン NPR 株式会社

代表者名 代表取締役会長兼 CEO 前川 泰則

(コード:6209 東証プライム市場)

問合せ先 リケン NPR 株式会社

経営企画統括部 部長 三星 天弥

(TEL. 03-3230-3911)

子会社である株式会社リケンによる株式会社シンワバネスの株式の取得(孫会社の取得)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、当社の子会社である株式会社リケン(以下、「リケン」という。)が株式会社シンワバネスの株式を取得し(以下、「本株式取得」という。)、リケンの子会社とすることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

リケン NPR グループは、2026 年を最終年度とする中期経営方針において、非 ICE 領域の「ネクストコア事業」の拡大・強化による事業ポートフォリオ改革に取り組んでおります。(ネクストコア事業とは、成長分野にある既存事業・新製品事業を指します。)ネクストコア事業のひとつと位置付けている熱エンジニアリング事業は、1956 年に Fe-Cr-Al 系金属発熱体「パイロマックス®」を開発、以来 67 年以上にわたり、発熱体の溶解から線材加工までを行い、それを利用したヒータユニットや工業炉も一貫して製造している歴史ある事業です。また、金属系発熱体だけでなく、セラミックス系発熱体「パイロマックススーパー®」も開発し、自動車産業、半導体装置産業のお客様の他、高温領域でのヒータを必要とされるお客様のニーズに応える製品を提供してまいりました。

近年、カーボンニュートラルの潮流により、各種産業における加熱においては、化石燃料による燃焼加熱から、発熱体による電気抵抗加熱へ置き換える研究開発が盛んになっております。効率性を高め、環境に配慮した発熱体及びヒータユニットの需要は増加し、新たな技術の高度化を通じた幅広いお客様からのニーズに応えることが急務となっていることから、当社グループでも、グローバルなカーボンニュートラルの要求に対応した研究開発・試作品納入などを加速しております。

一方、株式会社シンワバネスは昭和 53 年の創業以来、工業用ヒータ、電気加熱機器及び部品の設計、開発、製造に独自の開発力・ノウハウを蓄積し、加熱を必要とする各産業界の常に変化するニーズにきめこまかくこたえ、"モノ作りの技術参謀"として革新的なヒータをオーダーメイドで提供することで、国内外のお客様から高く評価され、強固な信頼関係を築き上げてきております。なかでも、情報通信産業・自動車産業・電機産業といった重要な産業を支える半導体製造装置向け低温領域の中小型ヒータ製造を得意としており、オーダーメイド提案力、技術力、製品力を強みに、特に洗浄・成膜・エッチング工程用の半導体製造装置には、競合他社を寄せ付けない高いシェアを誇っております。今後の半導体製造装置の高度化(微細化技術の進展)には、優れた熱伝達・緻密な温度管理・均等な熱分布など高度な性能が必要不可欠であり、株式会社シンワバネスがこれまで積み上げてきた開発力・オーダーメイド対応力は、半導体製造装置向けヒータ市場で今後更に強みを発揮するものと考えております。AI・IoT・5Gの進展、電気自動車の普及、データセンター投資の活発化、高度なロボティクスなど、中長期的な成長が予想される半導体市場とともに半導体製造装置の需要は今後も持続的に伸長することが予想されており、半導体市場とともに堅調な業績拡大を遂げユニークかつ確固たるポジションを確立

している株式会社シンワバネスは、今後も更なる成長が期待されています。

本株式取得により、株式会社シンワバネス及び当社グループがそれぞれに保有する開発技術力と営業力を持ち寄り、魅力ある新製品を共同開発し事業領域を拡大することで、カーボンニュートラルの潮流の中で大きな成長可能性がある電気抵抗加熱ヒータ市場をリードしていくことが可能となります。また、カーボンニュートラルへの貢献とあわせ、株式会社シンワバネスを含む当社グループの中長期的な ROE 向上や資本効率向上を通して、当社企業価値の向上に資するものであると判断したことから、本株式取得を行うことといたしました。



2. 株式の異動の方法

総

資

産

リケンは、株式会社シンワバネスの発行済株式 31,600 株のうち、既存株主より 28,440 株を取得する予定です。これにより、リケンは株式会社シンワバネスの発行済株式の 90.0%を取得することになり、株式会社シンワバネスはリケンの連結子会社となる予定です。なお、本株式取得は、関係当局への届出その他必要な承認等を受けることを条件としております。

3. 株式を取得する対象会社の概要

J. 1/12/	と 4×1寸9 3×		女							
(1)	名	•	株:	株式会社シンワバネス						
(2)	所	在	東	京都品川口	区西 3	丘反田七	丁目25番5号 西五反日	日七丁目ビル		
(3)	代表者の	役職・氏名	代	代表取締役社長 新井 昇						
(4)	事 業	内 忽	\$ 1	半導体・FPD・太陽電池製造に関連する工業用ヒータ等加熱機器及び部品の 設計、開発、製造						
(5)	資	本 金	3, 0	3,000万円						
(6)	設立	年 月 日	197	78年10月	18	日				
(7)	(7) 大株主及び持株比率				エンデバー・ユナイテッド 2 号投資事業有限責任組合 (90.0%)、その他個人株主 (10.0%)					
(8)		と当該会社 の 関 係	人	本関的関	係	せん。関係者ません。関係を対した。関係を対した。対した。対した。対した。対した。	当該会社の間には、記載また、当社の関係者およおよび関係会社の間にはせん。 当該会社の間には、記載また、当社の関係者および	び関係会社と当該会社の 、特筆すべき資本関係は すべき人的関係はありま び関係会社と当該会社の		
(9)	当該会社の	最近3年間	の連絡	吉経営成績	責及ひ	「連結財」				
		決算期		2021年	三8月	期	2022年8月期	2023年8月期		
売	上	莀		6,	321	百万円	7,787 百万円	6,783 百万円		
営	業	利 益			687	百万円	1,114 百万円	943 百万円		
経	常	利 益			701	百万円	1,127 百万円	980 百万円		
当	期 純	利 益			448	百万円	675 百万円	666 百万円		
純	資	産		1,790 首			2,343 百万円	3,026 百万円		
4.14	Y/ 5.7	- \ -		0.000			4 100 TTI	4 100 TTM		

3,220 百万円

4,168 百万円

4,123 百万円

4. 株式取得の相手先の概要

(1)	b				私	~)	(=" \(\mu\)		ノニ № 0 日机次声光士四事/4 4 人	
(1)	名				称	エンデバー・ユナイテッド2号投資事業有限責任組合				
(2)	所		在		地	東京	東京都千代田区丸の内二丁目5番1号丸の内二丁目ビル6階			
(3)	組	成	目		的	有価証券の取得等				
(4)	組		成		日	2018年9月				
						名		称	エンデバー・ユナイテッド株式会社	
	無限の	日 害 灯	仁. 妇	L 细 △	合 員 要	所	在	地	東京都千代田区丸の内二丁目5番1号丸の内二丁目ビル	
(5)		、 貝	貝任和「概	. 🏻					6 階	
	V)	1194		女	代	表	者	代表取締役 三村 智彦		
						事	業内	容	投資ファンドの運営	

5. 取得株式数,取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1)	異動前の所有株式数	0株 (議決権の数:0個) (議決権所有割合:0%)				
(2)	取 得 株 式 数	28, 440 株 (議決権の数: 28, 440 個)				
(3)	取 得 価 額	相手先との守秘義務により、非開示とさせていただきます。				
(4)	異動後の所有株式数	28, 440 株 (議決権の数: 28, 440 個) (議決権所有割合: 90.0%)				

(注)取得価額は第三者によるデューディリジェンス結果ならびに株式価値算定結果を踏まえて相手方と協議を 重ね、最終的に合理性のある価額として、当社取締役会の決議を得たうえで決定しております。

6. 日 程

(1)	取締役会決議日	2023年12月25日
(2)	契約締結 日	2023年12月25日
(3)	株式譲渡実行日	2024年2月中旬 (予定)

[※]株式譲渡実行日については、関係当局への届出その他必要な承認等により変更される可能性があります。

7. 今後の見通し

本株式取得による当社 2024 年 3 月期の連結業績に与える影響は現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上